

## 日本最大・エゾアワビ生産工場・年産 200 万個

### 東日本大震災から3年～元正栄 北日本水産(株) 岩手県大船渡

震災で全ての設備を失った北日本水産(株)は、苦節3年本社屋の建設、生産設備の建設を進め、4月の完成を目標に進捗しています。今般、この現場を見学、生産ラインを終了し工場の上屋建設を待つのみとなっていることを確認して来ました。

古川会長、社長の両氏との会議は極めて友好的に進められ、同社が有する飼育技術、ノウハウと JIFAS が保有するノウハウとの提携は、エゾアワビの世界に誇る体制を確立できることを確信した次第です。

会議では、製販分離、商品開発等多岐にわたり展開され、上屋建設が完成し、生産システムが稼働した時点で再度訪問することを約し解散した。

アワビは5種類に大別しますが、その中でエゾアワビは、クロアワビ、マダカアワビ、メガイ、トコブシと比して価格で2～3倍する高級品とされています。

同社は今回の設備に既に10億投資され、物資の高騰、人材不足等で残り2億の資金を調達することを目標としている。

JIFAS が目指してきた、エゾアワビの大規模生産とシャッター通り適用の小規模生産もまじかに迫っていることを感じています。

